

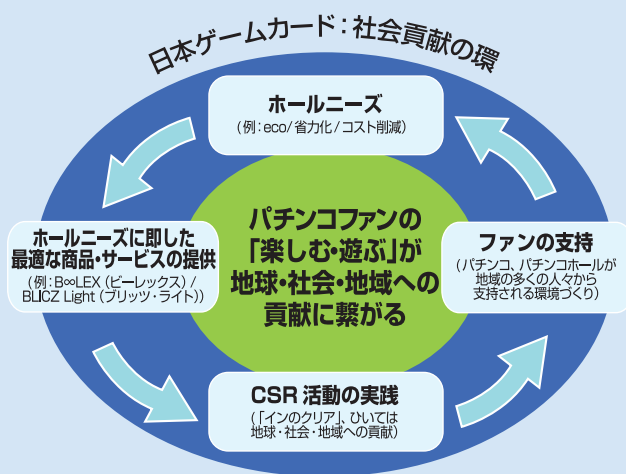
日本ゲームカード株式会社

「お客様の“楽しむ・遊ぶ”が実は地球・社会・地域への貢献につながっている」 そんな活動を創っていきます

＜日本ゲームカードのCSRに対する考え方＞

日本ゲームカードの経営理念は、「カード事業を通じてレジャー産業の健全な発展に貢献し、豊かな社会の実現を目指す」というものです。当社は設立以来、このミッションを実現していくことで、社会から求められる存在として、その存在価値を高めていきたいと考え、企業活動を行なってきました。

近年、未来への投資の一環として持続可能な社会を実現するため、環境問題など様々な問題について企業が主体的



に貢献することが求められています。その意味で、「お客様の“楽しむ・遊ぶ”が、実は『地球環境・社会・地域』への貢献につながっている」ということをコンセプトにCSR活動を実践しています。

そのような観点から、当社は、地域に根ざした地道な社会貢献活動をサポートしている「全日本社会貢献団体機構」に対して、収益の一部の寄付を行なっております。

＜最適な商品・サービスの提供：B∞LEX＞

CSR活動をより充実させるためには、まず、本業のビジネスにおいて、お客様にとって、最適な商品・サービスを提供し続けることが重要です。

当社は、昨年11月にパチンコホールのニーズを丹念に拾い、結実させ

た新商品「B∞LEX (ビーレックス)」を発売しました。

1円パチンコの普及や省力化の要請から各台計数システムへの関心が高まる中、おかげさまで、市場から非常に高い評価を頂いております。現在の厳しい経済情勢下において、新規出店や改装などで、カードシステムを新たに入れ替えることは、パチンコホールにとって大きな負担となります。「B∞LEX」は、既存のLuternaやBLICZ / EGとの併設が可能なことや、ベーシックタイプから高機能タイプへの段階的な拡張が容易なこと、さらには、フルカラー有機ELパネルの操作性の良さなどが市場のニーズにマッチしたものと考えています。

＜ecoへの取組み＞

環境への取組みは、社会的な課題であり、当社も、営業拠点の社用車をハイブリット車へ入れ替えていくなど、社内でのeco活動を推進する一方、商品開発を通じたeco推進にも注力しています。

ホール経営者においても、環境への取組みに関心が高まる中、昨年6月に、ecoをコンセプトとした新商品「BLICZ Light」をリリースしました。「BLICZ Light」は、従来機に比べ待機中で約80%、操作中でも約37%の省電力を実現しております。

「BLICZ Light」については、環境保全活動への支援の観点から、販売代理店とともに、その売上の一部を財団法人日本鳥類保護連盟に寄付しました。



市場から高い評価を頂いているB∞LEX (ビーレックス)



新商品「BLICZ Light」は売上の一部を財団法人日本鳥類保護連盟に寄付している